

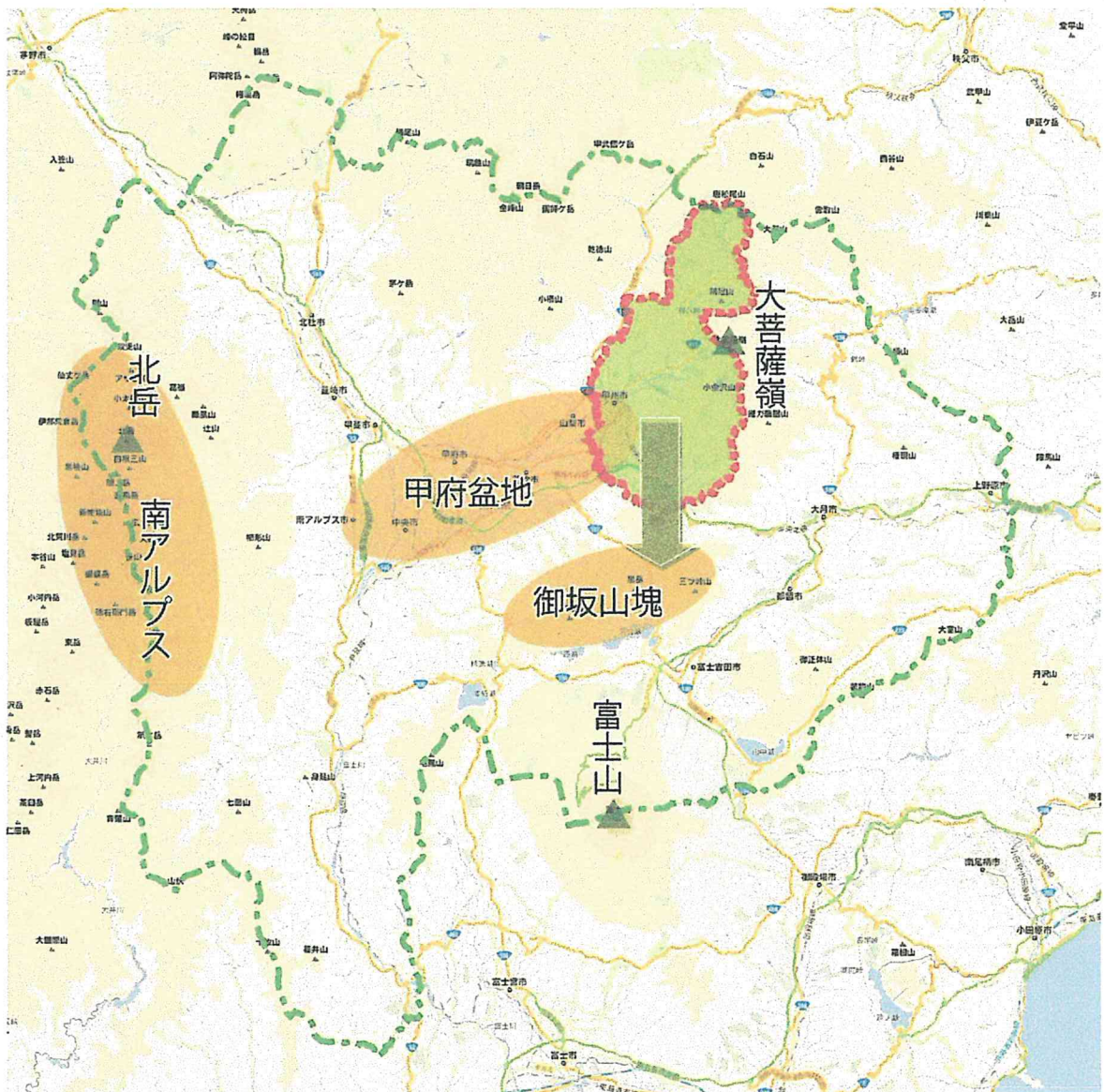
## 2) 甲州市の景観の現状

### (1) 景観の構造

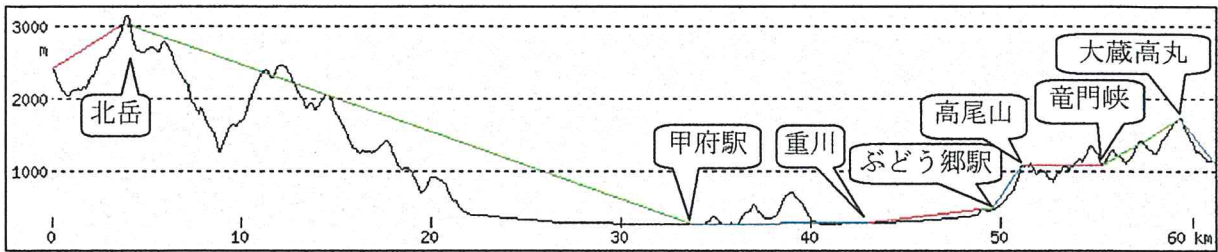
#### ①地理・地勢的要素

##### <立地>

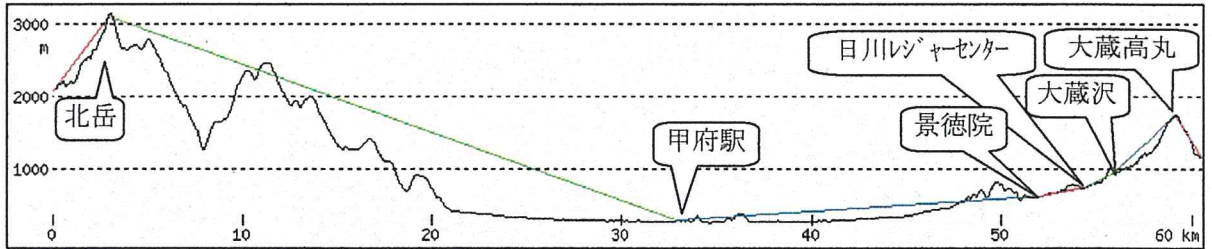
- ・本市は、山梨県の中央東寄りに位置し、西部から南部にかけては山梨市及び笛吹市、東部は大月市、丹波山村及び小菅村、北部は埼玉県に接しており、都心から100km圏内に位置しています。
- ・市街地は甲府盆地東端の一部を占め、複合扇状地からなる傾斜地にあり、都心からアクセスする場合には、大月の笹子峠を越え、市内に入ると目の前に甲府盆地が一望でき、その盆地の先、西方面に遠く南アルプスを望み、盆地越しに山脈全体を見渡せる位置にあります。
- ・また、南面に傾斜している高台からは、日本のシンボルである富士山を真南に見ることができ、周囲を囲む大菩薩嶺を代表とした山々と共に、季節による景観の違いを満喫することができる立地となっています。



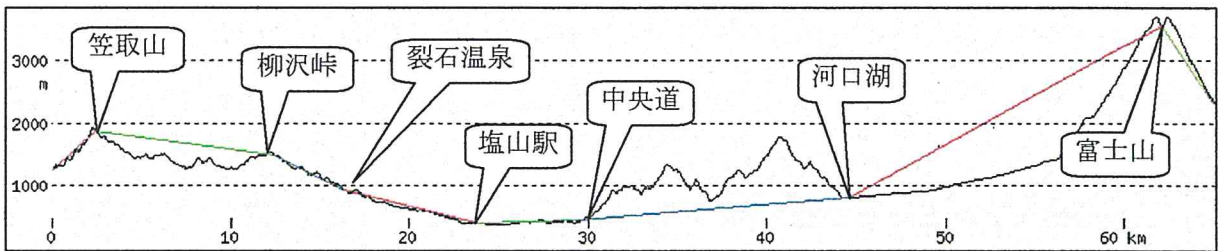




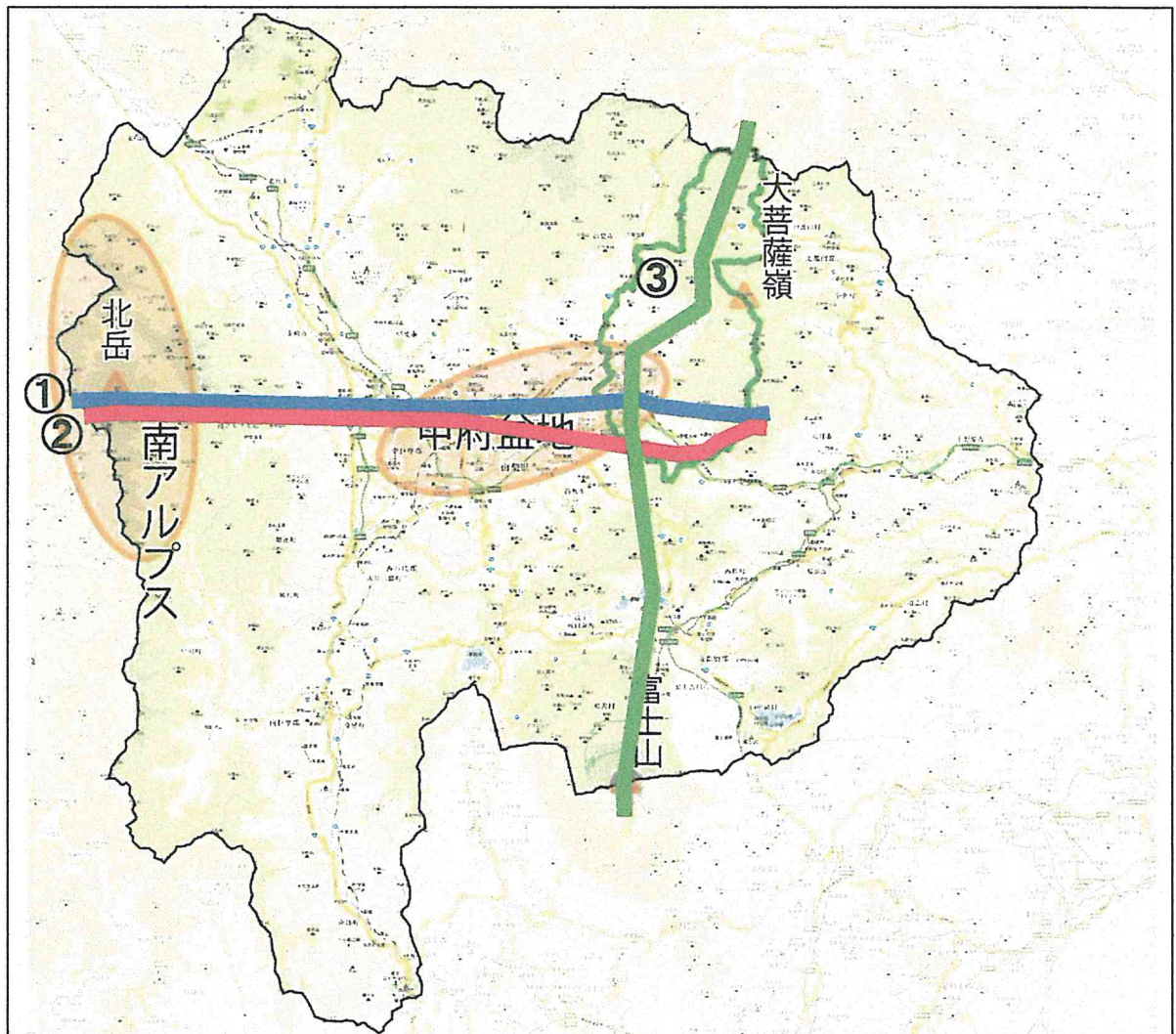
① 北岳～甲府駅～重川～ぶどうの丘～ぶどう郷駅～高尾山～竜門峡～大蔵高丸



② 北岳～甲府駅～甲斐大和駅～景德院～日川レジャーセンター～大蔵沢～大蔵高丸



③ 竹森～塩山駅～中央道～河口湖～富士山





## <地形>

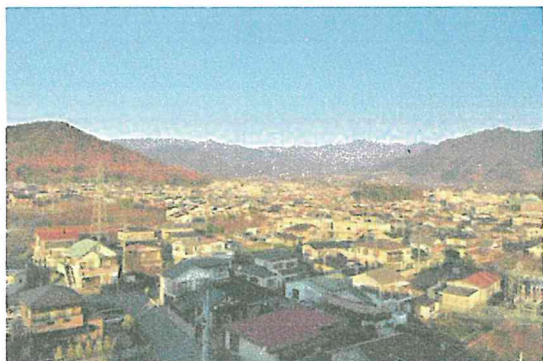
- ・ 地形的には、東側の標高が高く西側に向かって標高が低くなります。西側に開けた地形となっており、甲府盆地の東端に位置します。方位も比較的わかりやすい地域です。標高 300m程度から 2,000m程度までと標高に大きな高低差があります。
- ・ 南に富士山、御坂山塊、西に南アルプス、曾根丘陵などをのぞみ、東は大菩薩嶺を始めとする標高の高い山が尾根を連ねて壁のように立ち上がっています。特に北東の山岳環境では、その険しさも相まって自然のままが多く残されています。
- ・ また、日川・重川等が形成した扇状地は顕著で、日本で最も典型的な扇状地とも言われ、ここに水はけの良さを利用して果樹園が広がっています。この緩やかな傾斜地に果樹園が立地することで甲州市の特徴的な景観を生み出しています。
- ・ 大和地域は盆地には属さず、日川を中心とした谷筋に集落が展開しています。上流は日川溪谷と称し、竜門峡などの景勝地となっています。



福生里地区から南側に御坂山塊越しに見える富士山



甲府盆地の西に見える南アルプス



東は大菩薩嶺をはじめとする壁のような山並みを形成している



甲府盆地東端に位置する広大な扇状地に広がるぶどう畑



溪谷美豊かな日川溪谷「竜門峡」

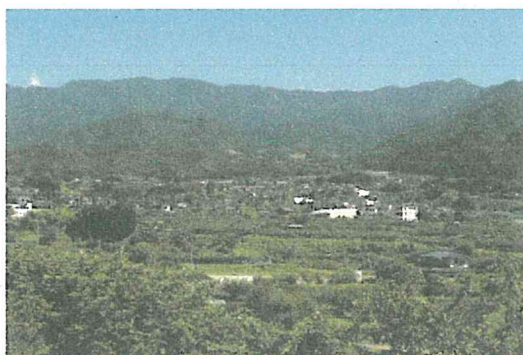


大和は谷筋に集落が展開（景徳院付近）

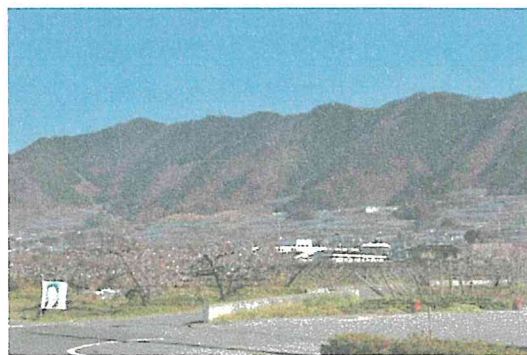


## ②植生的要素

- ・気候としては、寒地・寒冷地・温暖地の要素が近接して現れる場所と言え、植生は盆地部で落葉広葉樹林、山岳部では亜高山・高山帯の植生となっています。柳沢峠周辺や大菩薩嶺周辺では、比較的高地に生育するブナ、シラビソ等の高山性の原生林が広く分布しています。市域の約8割が森林となっています。
- ・竹森地区のザゼンソウ、三窪高原のミツバツツジやムラサキツツジ、湯の沢峠のお花畑など自生する植物によって名所となっている所があります。
- ・年間の平均気温は14℃程度、平均最高気温が37℃程度、平均最低気温が-7℃程度と寒暖の差が大きい地域で、果樹の栽培に適した地域です。



山に囲まれた盆地であり、8割が森林



盆地の中や山麓は落葉広葉樹が多い



柳沢峠周辺に広がるブナ林



竹森地区のザゼンソウ



三窪高原のミツバツツジ



湯ノ沢峠のお花畑



### ③農林業的要素

- ・本市の主要産業は果樹生産であり、これに関連する畑や加工場、観光農園等の要素が景観を特徴づけています。
- ・農作業を行う姿等も景観要素であり、四季を通じた変化は、魅力的な景観資源となっています。
- ・また、大和地域の特産品である甲州鞍馬石は地域の中で石灯籠、民家の門柱、地区名標識などに積極的に使われています。



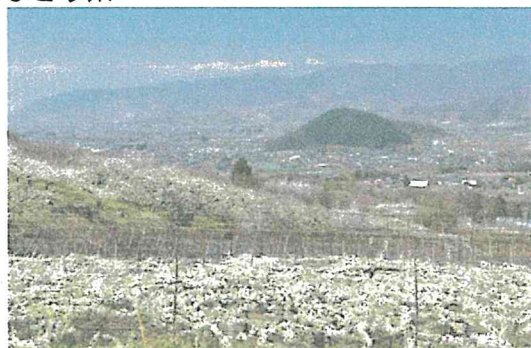
ころ柿を軒先につるす景観



ぶどう畑



桃の花



すももの花



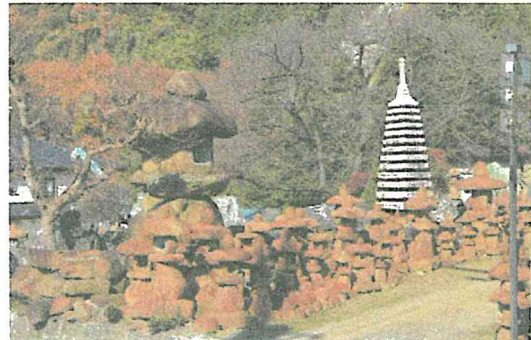
サクランボ等が栽培されている温室



庭先にもぶどう棚のある観光農園



果樹の撰果の様子



独特の風合いがある甲州鞍馬石



#### ④暮らしの要素

##### <建築的要素>

- ・本市には「茅葺切妻造」とよばれる特徴ある民家が数多く残されています。大きな切り妻の屋根がこの地域に多く見られるのは、山々に取り囲まれていることにより台風などの被害が少なかったためではないかと言われています。「突き出し屋根」を持つものが多く、これは上階への採光と風通しを良くするためのもので、養蚕が盛んだった地域ならではのものです。特に塩山下小田原の上条地区には、茅葺きの切妻突出造り民家が集落として残されており、江戸時代さながらの景観が残されています。また、代表的な甲州民家として甘草屋敷（旧高野家住宅）が保存・活用されています。
- ・その他、数多い歴史的な寺社建築、勝沼宿で見られる千本格子の町屋など歴史的な建築が残されています。
- ・また、旧田中銀行、宮光園、塩山シネマなど特徴ある近代建築があります。
- ・さらに祝橋、勝沼堰堤、日川水制群など近代化遺産があります。



突き出し屋根を持つ甲州民家



茅葺きの甲州民家が残る上条集落



塩山シネマ



旧田中銀行



祝橋

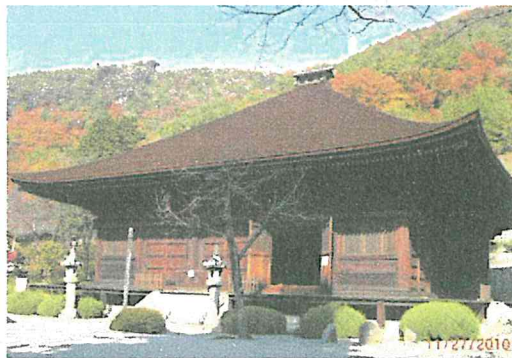


日川水制群



### <歴史的要素>

- ・本市には、県内にある5つの国宝のうち3つを有し、その中で大善寺本堂は景観的に重要なものです。また、重要文化財を有する寺院や武田家の歴史を今に伝える文化遺産などの歴史的な文化財が数多く存在しています。
- ・また、2箇所の国指定名勝（恵林寺庭園、向嶽寺庭園）や県指定名勝5箇所のうち3箇所（大善寺庭園、三光寺庭園、栖雲寺庭園）も存在します。
- ・さらに、ワイン醸造の発祥にまつわる近代化遺産なども数多く点在するとともに、甲州街道や鎌倉への古道など歴史的な街道も残っており、歴史と文化を感じさせる落ち着いた雰囲気醸し出しています。



大善寺



向嶽寺

### <暮らしの中の文化的要素>

- ・辻にお地蔵さんが並ぶ場所や、年中行事に合わせた飾り付けのある場所、商店が並ぶ町並みも暮らしの中の特徴ある景観です。
- ・お地蔵さんを大事にしている住民の姿を想像したり、飾り付けをしている人達の姿や、賑やかな祭りを感じたりすることで、土地への愛着や親しみが生じます。本市にはそうした住民の風習などが伝わる要素が数多く存在しています。



丸石を積み上げた道祖神



菅田天神社のお祭り



受け継がれてきた大和町田野十二神楽



小正月に行われる藤木の太鼓乗り



## ＜四季・時候＞

- ・果樹園に覆われていることで、季節によって景観が大きく表情を変えるのは本市の特徴です。
- ・桃の花、新緑や紅葉のぶどう畑がその代表的なものです。
- ・また、社寺の桜や紅葉、南アルプスや富士山の冠雪、ころ柿を軒先に吊す景観、カタクリやザゼンソウの開花、道祖神や石仏の新年の飾り付けなど四季の変化があり、季節ごとに異なる良さがあります。



一面を桃色に染めるもの果樹園



慈雲寺のイト桜



収穫を待つぶどう畑



緑濃い竜門峡



パッチワークのように色づくぶどう棚



塩山の秋の風物詩ころ柿を干す様子



雪の市街地



年明けの春を迎える準備(道祖神櫓)



## ⑤商工業的要素

- ・ 商業的な視点からみると、観光果樹園の景観は本市特有の景観であり、特にぶどう棚の下でくつろぐことが出来る景観体験は特徴といえます。
- ・ 一方で、幹線道路沿いには、大型のチェーン店が立地して、利便性が増し、新しいにぎわいの空間になるとともに、全国どこでも見られるような看板の立ち並ぶ地域性の感じにくい景観となっています。
- ・ また、観光農園や商業施設の看板類が、主要な交差点に乱立していたり、一年中派手な色彩のぼり旗を出している状況も見られ、改善していくことが望まれます。
- ・ さらに、幹線道路沿いだけではなく、住宅地区等においても、廃材の野積みや、老朽化し修繕が行き届いていない塀や空き家・さびて読めなくなった看板類の放置等の状況が見られ、改善すべき要素と言えます。
- ・ 一方、美しい民家の庭の様子を外から眺められたり、敷地や農地の境界に花が植えられていたりする場合も多く、これらは住んでいる人も居心地が良く、訪れた人も歓迎されている印象を持つような景観になっています。



ぶどう棚の下でくつろぐことができる甲州市らしい景観体験



ぶどう棚の下に花が植えられ、見た人は歓迎されているように感じる



一年中のぼり旗が乱立している場合がある



看板が秩序なく立ち並んでいる